

2021年4月20日

■+■-----  
+■┘ 中部防災推進ネットワーク メールマガジン Vol.8  
■┘-----

各 位

中部防災推進ネットワークの参画メンバーの皆さまに、メールマガジン（2021年4月号）を配信します。

※メールマガジンのバックナンバー、これまでの会合の発表資料等は中部防災推進ネットワークホームページに掲載しています。

<中部防災推進ネットワークホームページ URL>

<http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/kyoso/chububosai-nw.html>

---

## 1. 本ネットワークの参画団体のご紹介

---

### (1) 日本ホテル協会

日本ホテル協会は、1909年に28の日本を代表するホテルが集結して創設された業界団体です。現在、国内247のホテルが加盟しております。

ホテルの質の向上、ホテル産業の振興、人材育成等に力を注ぎながら幅広い活動を行っています。

国や行政への提言や要望活動・国の各種検討会等への参画、観光庁を中心に官民が一体となって進めている「観光立国の実現」に向けて全面的に協力し、旅行博覧会等のあらゆる機会を通じて、日本のホテルの情報提供を行っています。

そして安心安全で快適な施設・サービスを提供するため、火災や地震、感染症等への対応策に関する調査・研究、マニュアル・教材の作成・提供を加盟ホテル以外にもホテル専門学校や業界関連企業などにしております。有事の際は、会員の意見を取り纏め、国や行政へ提言や要望活動、業界としてのガイドライン作成、国や行政との情報共有化と会員ホテルへの情報展開を実施しており

ます。

<日本ホテル協会 URL>

<https://www.j-hotel.or.jp/>

## (2) 日本旅行業協会

日本旅行業協会は、全国で旅行会社 1,191 社の会員から成り立つ組織です。中部支部は、愛知・岐阜・三重・静岡・石川・富山・福井の 7 県を管轄しています。

当協会では、旅行需要の拡大と旅行業の健全な発展を図るとともに、旅行者に対する旅行業務の改善並びに旅行サービスの向上等を図っています。また、会員相互の連絡協調につとめ、旅行の促進と観光事業の発展に貢献することを目的としており、旅行業法に基づく法定業務の他、会員に共通する利益を図る業務、社会に貢献する業務などの協会の目的を達成するための業務を実施しており、国家試験(旅行業務取扱管理者)の運営管理・代行等も実施しています。

当協会では、日常的に会員に対し災害時の対応について指導するとともに、協会ホームページにて情報配信しています。また、災害時においては、支援者の宿泊施設等について会員と連携し斡旋するとともに、業界各社で取り入れている安否確認システムにてスタッフの安否確認を実施しています。

<日本旅行業協会 URL>

<http://www.jata-net.or.jp/>

---

## 2. 本ネットワークの参画団体からのお知らせ

(防災イベントの予定等)

---

### (1) 岐阜県からのお知らせ

○イベント名

げんさい楽座

○開催日時

2021年5月29日（土）14:00～16:00

○開催場所

岐阜市歴史博物館及びオンライン配信

○概要

今年は濃尾地震130年の節目であり、改めて濃尾地震を振り返るとともに日頃の備えについて参加者と一緒に考えます。（講師 小山真紀 岐阜大学准教授）

○URL

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/12948.html>

○上記イベントに関する連絡先

■■■■■  
清流の国ぎふ 防災・減災センター

〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1 岐阜大学内

TEL:058-293-3890

---

### 3. 編集後記（事務局のひとこと）

---

中部防災推進ネットワークの片隅に席を置かせていただいております、名古屋大学の■■■■■と申します。

昨年の発足時から勉強会に参加させていただき、業界団体の活動状況やそれぞれの防災の取り組みなどをうかがっているところですが、毎回、「そういう世界もあったのか」と、社会の広さや深さを感じているところです。

業界の中での仕事の仕方、会社間の関係、そのつながりの深さなどは、それぞれの業界ならではのものがあるのだと思います。長年の慣習になっているものも多いのではないかと思います。その方法、関係が今もベストなものかという、必ずしもそうではないこともあるのではないかと、とも思ったりしています。かつてはその方法、その関係が適切だったかもしれず、それがすなわち業界の慣習となって定着しているのだらうと思いますが、昨今の社会状況や社会から期待される役割の変化を考えると、あらためて仕事の仕方、業界内での連携の仕方に加え、他の業界との関係について見直すことも必

要ではないか・・・と、外野席からではありますが、思っていたりする今日この頃です。

中部防災推進ネットワークは、それぞれの参加者に視野を広げるよい機会を与えてくれると思いますし、業種、業界を超えたつながりを作る機会にもなると思います。仕事柄、基礎自治体の方々とお話をする機会も多いのですが、その市、町独特のやり方にとらわれている場面に遭遇することがあり、お隣の自治体ではこんなふうにしていますよ、というちょっとした情報が、取り組みの改善を生むことがあります。中部防災推進ネットワークが相互理解と連携の場になればと期待しています。

